

うっかり超銀河ケータイ

(第4回)



如月かずさ 藤田ひおこ・絵

〈前号のあらすじ〉

ライネの浅草行の依頼を、一度はノドカも断る。が落胆するライネを見て、母親にばれないように策略を練る。浅草に着くが、師匠のライブまで、まだ時間がある。ノドカは、ライネの浅草見物に付き合われた。雷門を見たり、人形焼きを食べたり、ノドカの将来の生き方まで話し合ったりした後、ライブの会場へ。

ライブ会場の浅草公会堂前に戻る途中で、ぼくは心配になつてつぶやいた。

「師匠さん、ちゃんとライネに気づいてくれるかな……」
『あん？ しけた声でなに言ってるやがんだノドカ。師匠がおれに気づかないわけがないだろ』
おせんべいをばりばりやる音といっしょに、右手のケー